

宮城県石巻市
5月14日



石巻のシンボル 石ノ森萬画館とハリストス正教会
大きく崩れたが津波にも耐えた 市民の希望だ



日和山からの南浜町、門脇町地区



焼け跡が残る門脇小学校校舎

南浜町・門脇町の住民の多くが、最初は、門脇小学校に、自動車で避難してきた。そこに津波が押し寄せてきて、校庭に駐車していた自動車を校舎に打ち寄せ、その衝撃で発火して、校舎に引火したものらしい。



日和山から石巻中心部と北上川の中にある中州を望む

石巻市民憲章

まもりたいものがある
それは生命 (いのち) の
いとなみ 豊かな自然
つたえたいものがある
それは先人の知恵
郷土の誇り
たいせつにしたいもの
がある
それは人の絆 (きずな)
感謝のこころ
わたしたちは石巻で生
きてゆく
共につくろう 輝く未来

手書きで日和山に掲示



浸水した石巻市立病院

海のすぐ近くに建つ石巻市立病院、津波で病院1階が浸水し診療は出来なかった。なぜこのような場所に病院が…



鯉のぼりの横には飲物やお菓子が供えられていた